

磐城時報

石城郡石城町平野町十四
編集者 八田 弘成
印刷所 磐城印刷所
電話 二一五
代印所 磐城印刷所
電話 二一五
一冊 二角五分
一月 七角五分
三月 二元二角五分
半年 四元二角五分
一年 八元二角五分
廣告料 一行 十四字 日金 五十銭
日刊 (日曜 祭日 休刊)

昨年比増えた 宅地十萬坪の膨張

最近著るしい平の膨張

平町では九月一日現在で農業調再び招聘し且片倉製種種以外の
査を行つたがその結果によると掃立敷に對する不當極まる處置
前年度までの水田百五十五町八反等のため大紛擾を來した事は既
五畝三步が百一町八反六歩とな
報の如くであるが、右は組合長
の陳謝により曲なりにも解決し
たもの、表面上の事に於て幹部不
三十四貫、高値六十八圓八十錢
の聲は組合員の間に瀾瀾し安値五十九圓九十錢、平均六十
來り資本家片倉組の意の儘に操
七圓二十錢である。

神宮奉拜 代表者決定

本縣聯合青年團を代表して來る
十月二日の神宮式年遷宮祭を特
別奉拜すべき團員並に引率者は
十八日左の如く決定した。
石城郡平野村青年團員江尻正
光引率者福島市聯合青年團
理事小澤要吉

箕輪村 養蠶組合紛擾

石城郡箕輪村高野養蠶組合に於
ては幹部が總會の決議を無視し
て片倉組の御馳走政策から春蠶
に失敗せし佐藤教師を夏秋蠶に
小玉川電氣株式會社では石城郡

今日で結審となるらしい 大敷網の訴訟

結果が注目される

静岡縣高橋巨氏が石城郡小名濱
町白井氏經營大敷網を相手取り
貸付契約確立訴訟を提起した續
着手したが之がため去る十五日
以來工夫百名來村し賑はつて
支那千葉裁判長係りて開廷、原
告高橋氏側から小林、下田、山
工後は落差四百尺發電能力千キ
ロである。

局長會議

濱三郡郵便局長會議は十月十一
日、十二日の兩日平野第一小
學校に開くが、仙臺通信局長、
保險課長等出席する。
▲平局集配線上 平野

小玉川水電 發電所工事

七十五萬圓で着工

便局では列車運轉時刻改正のた
め十六日から一號便取集め午前
六時十分のものを午前七時三十
分、小包配達同八時を同八時半
に変更した。

石城教育部會主催で 縣下ドツチボール大會

二十一日平野第一校に開く

縣下小學校第三回ドツチボール
大會は石城郡教育會主催のもと
廿二日午前九時から平野第一
小學校グラウンドに開催される
であるが、この小學校兒童競技
は東北に稀に見るもので参加兒
童學校數も多く日曜として盛況を
豫想されてゐる、既に申込んだ
参加校は平野第一、草野、磐崎第
二、小名濱、上遠野、四倉、赤
八日午前四時歸校した。

七ツと九ツの子供 抱き合つて溺死

石城郡田村大字南大平生れ當
時磐崎村大字上湯長谷磐城炭礦
長倉坑鈴木初太郎三女鈴木キク
エ(七ツ)同茨城縣多賀郡南中郷
村生青山ミツ子(九ツ)の兩名は
十九日午前十一時
頃附近下水溜池で水遊び中深み
に入つて兩名共溺死し浮き上つ
てゐたのを午後三時頃通りか
つた連沼キキが發見し應急手
當を施したが蘇生しなかつた。

抗争的遊戯を排す 四倉消防問題に就て

四倉消防組に起つた組頭排斥
運動ぐる馬鹿げきつた愚劣
なる抗争はなかつたと思ふ、
問題が圓滿なる白紙的解決を
遂げた今日、余りに解剖的な
批評を試みることは私の本意
ではない、が、問題の解決を
機會として排斥運動の主謀者
等が、自分達の醜い正体を隠
蔽せんが爲になしたる虚偽の
喧嘩一裏面に於ける條件的
解即ち本年末に辭職する、こ
此の悪喧嘩を新聞に掲載せし
め強ひて組頭の社會的信用を
傷け、この真相を知らざる
社會民衆を欺瞞せんとした言

秋刀魚 三萬尾 萬成丸が漁獲

石城郡江名町加瀬萬五郎所有漁
船萬成丸は十八日夜青森縣東
二百四十哩の海で秋刀魚十三
萬尾を漁獲した旨十九日午前九
時磐城丸から小名濱水産試験場
に無電で通知があつたが、これ
が縣下の船で漁獲した秋刀魚の

強姦未遂公判

神谷
村大字中神谷養蠶木村太吉(十
九)に係る強姦未遂事件の公判
は十八日午前十時から平野支
開き武田検事は三年乃至五年の
懲役を求刑した。

相馬の泥棒 藤原で捕はる

山炭坑夫青田義政(三〇)は十
七日自宅で同僚頼谷駒吉外數名
と飲酒し駒吉と口論の上松丸太
で駒吉の頭部を毆打し全治三週
と飲酒し駒吉を負はせたので平署で
地童(三三)は内縁の妻齋藤イチ
取締中である。

松木で殴る 湯本町入

山炭坑夫青田義政(三〇)は十
七日自宅で同僚頼谷駒吉外數名
と飲酒し駒吉と口論の上松丸太
で駒吉の頭部を毆打し全治三週
と飲酒し駒吉を負はせたので平署で
地童(三三)は内縁の妻齋藤イチ
取締中である。

新妻町長の文面の通り問題は
白紙的解決であつて其の間に
何等の條件がなかつた、然る
に昨今巷に傳へられた、然る
事は虚偽のものだ、斯る例
は一犬虚を吠えて萬犬實を傳
ふるの類にしても、私達には
黙視し得ないことである。
四倉の青年諸君のうちには黨
派的抗争の渦に没入して熱中
する人達が多いやうに思はれ
るが、黨派的のそれは公明正
大社會的正義の下に堂々と行
はれなければならぬ、今回の
問題の如きは余りに偏派的
感情的抗争の遊戯の亭樂では
ないが、私達は今後斯る遊戯
的亭樂を排撃しなければなら
ない。

昭和四年九月十一日
四倉町長 新妻 盛

棺箱を踏臺にし縊死

小名濱町古港山形寅吉方同居人本籍不明坂本善三郎(六七)は數年前から同地に來り昨年五月頃から前記寅吉方に雇はれてゐたが老後の世話人がないため前途を悲觀し十九日午前零時頃山形寅吉所有物置内で棺箱を踏臺にして縊死したのを發見死体は同町役場に引渡した。

平の婦人方へ

苦悶の女生(投) わが平町の婦人団体では、この度第一小學校へあつたり臺所經濟を研究することになり、親愛なる皆様、今や我國に於ては經濟界の難境、思想上の危機、種々の問題、知られて居ります。此機に際し政府は緊縮と教化を叫んで國民に臨まれました故に私共の団体も及ばずながら其趣意に添ふべく實行すべく決議されました。中にも政治の公明と男女の節操問題に力を入れたので、政治の浄化なくして眞の教化なき如く男女各自に一夫一婦主義の眞操なくして何の教化が實現されませうわが平町には有産、中産を問はず如何に女狂ひ者の多い事とせう、私共の同性がこの種の婦人の存在のため如何に苦悶を續け、奪はれし愛に惜も生ける屍に等しき生活をなされませうか、巨萬の富も愛なくして何の意義ありませうか如何なる物質の恵よりも、夫の温かき強き愛こそ妻に取りて唯一の慰藉と力なるを、世は何故に男子にのみ寛大にして、妻の苦悶を省みないのでせう、此時に當り、世の非人格者に對し深き反省を促すと

共に眞の教化の心底を計りたくこの運動に参加した次第であります。皆様私共の力は弱くとも社會浄化の一步としてあくまで戦はんとするこの精神的淨化運動に御共鳴あらんことを切望してやまない次第です。

平町紺屋町
吉田眼科院
電話六八番

ハガキ集

投書歓迎 最近の紅燈街の意氣はどうした事なの、その昔の五人組は未だ忘れ得ぬ、粹を残してゐる、當節はつまらないジャズソングをひいては、きいろい聲を出し、若い青二才に背負投げを食わされて、なほかつ平々凡々としてゐる、そして總てはしりの軽い性慾の旺盛なる妓が全盛とは紅燈も末だわい。(下町すずめ)▲不景氣風!の祟は恐ろしいものだ變な處まで押しまくる……このごろの藝妓衆をどうしようそれは、常に堅い事を言つてゐた妓それからメダカ妓の果てまで一齊に不景氣曲藝をやらだした、その藝を見るにはメダカ妓は指一本デカイ妓は指二本から五本までの間だと、藝妓買ふなら今だ、ドブさらひの五十親父も悲觀せすたんど、買ふべし(じゆくし柿投)▲白首だか黒首だか知らないが夜の十時ごろになると街道に出て「チョイトよつてゐらつしやい」なんて袂をつかまへたりする何んとか其筋の旦那様取締る工風はあるまいか(煙草すらし男)

腸胃 専門 村松
毒核 専門 皮膚病 院 醫科 腸胃科 (七〇一話電 町 南 平)

二十日替り 雲井龍之助主演 風雲の彼方へ

劍俠亂舞 南光明、河津清三郎主演 板割淺太郎 松本三郎主演

日露大戦争 戦後二十五年紀念 國寶歴史映畫!! 明治大帝御英姿

有聲座 特等六〇、一等五〇、二等四〇

平町南町平館隣り 魚 榮 電話四二四番

來れよ 初秋第一の娛樂場 秋季 各新聞特別慰安大會 愛讀者 特別慰安大會 俳優は各地大劇場に連日満員の盛況を呈して居る 東京大歌舞伎名題 市川壽美十郎 外五十名 大一座 期日 九月二十四日ヨリ向四日間 時間 午後五時花火合圖開演 入場料各地共一等席一圓 特別優待割引券進呈 之處 愛讀者諸君に限り

劇場 於 聚 樂 館 主 催 磐 城 時 報 社 後 援 町 平 各 新 聞 販 賣 聯 合 店

木村病院 院長 木村寅次郎 産婦人科 外科 骨關節外科 藤本 順 整形外科 内臓外科 専門

山崎合名會社 東京支店 電話下谷五七二番 振替東京六八三二番

冬の學生服 是非冬服もなかやで コレならと自信を持てお獎め出来る 生地裁縫共に申分ない黒小倉です 小學生用(長ズボン付) 1號 七八歳用 1圓80錢 2號 八九歳用 2圓00錢 2號 九十歳用 2圓20錢 4號 十一二歳用 2圓40錢 5號 十二三歳用 2圓60錢 中學生用 6號 一二年生位 4圓20錢 7號 二三年生位 4圓40錢 8號 三四年生位 4圓60錢 9號 四五年生位 4圓80錢 各學校制定ボタンハ15錢高 中學外套十月中旬より賣出 平二 なかや洋服店

本日映畫の粹と英國映畫の最高權威の結合 畫映成完演主に並・督監氏ルレゼエウ・一エ・ムエ 演共ントブコイエフ 演助・作力社ノモ一ゴ國英 ◆ 評流漂ノソビロ 化畫映のり語物の見必讀必女少年少る誇に界世全 映上再別特念記退引界劇郎五部河星巨 トスヤキータスルーオ外・子米井酒・一香木葛・演助 館 六電六

滋養、強壯劑として愈々好評 偉大なる藥酒 栗守酒 朝の一盃は精力の源泉、晩の一盃は睡眠の助力 栗守酒特約店 大平屋藥店 代價八日分壹圓九十錢 平町一丁目(電話四二二)